

定量的な技術評価法を導入した カウンセリング教育に関する実践報告

岩佐和典（教育心理学科）

A practice report about a basic education of the counseling technique
using a quantitative assessment method

Kazunori IWASA (Department of Educational Psychology)

抄録

本論文では、カウンセリング・スキルの評価に定量的な方法を導入した、カウンセリングの基礎教育について実践報告した。まず、カウンセリング教育の教育目標ならびにその手法を決定するうえで、あらかじめ検討しておくべき要因として、カウンセリングという術語の定義、教育者の理論的立場やオリエンテーション、教育対象者の属性や目的を挙げた。そのうえで、これらを踏まえたカウンセリング教育の一例を報告した。そのなかで、実践内容を詳述するとともに、定量評価されたスキルを統計的に検討することで、本実践の教育効果についても言及した。

キーワード：カウンセリング教育、カウンセリング・スキル、定量評価、大学教育